

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

**現在、医学部薬理学分野では、下記の共同研究機関から残余検体・診療情報等の提供を受け
て、下記研究課題の実施に利用しています。**

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは[提供を受けている残余検体・診療情報等の由来者(研究対象者)]に記載されている共同研究機関に直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは[提供を受けている残余検体・診療情報等の由来者(研究対象者)]に記載されいている共同研究機関にお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 腹膜播種腫瘍における治療法開発のための基盤研究構築

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京女子医科大学 医学部 薬理学分野 講師 野口 玲

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学 医学部 薬理学分野 講師 野口 玲

電話：03-3353-8111（内線：31532）（応対可能時間：平日9時～16時）

[提供を受けている残余検体・診療情報等の由来者（研究対象者）]

以下に示す各医療機関において、2001年4月～2025年7月までの間に、腹膜播種腫瘍（腹膜偽粘液腫・腹膜中皮腫・腹膜播種を伴う大腸がん・胃がん・卵巣がん）と診断され治療を受けられた方

1. 岸和田徳洲会病院（機関の長：理事長 東上 震一）
2. 淡海医療センター（機関の長：病院長 森谷 季吉）

[提供を受け、本学で利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：血漿、手術検体、病理標本

診療情報等：①患者基本情報：年齢、性別

②疾患情報：診断名、進行度、手術名、治療内容、予後

③病理学的情報

なお、本学で提供を受けた検体から抽出したタンパク質を精製した試料は本学以外の研究機関3か所（理化学研究所・Kyung Hee 大学（韓国）・産業技術総合研究所）、検体から樹立した細胞株・オルガノイドなどの患者由来モデルは国立がん研究センター研究所に提供されることがあります。

韓国における個人情報保護基準及び安全管理措置については以下の通りです。本研究では、一部の匿名化試料・情報を韓国の Kyung Hee 大学に提供します。同機関は ISO 27001 相当の情報セキュリティ認証（ISMS）を取得しており、個人情報保護法（PIPA）に基づく内部規程に従い、暗号化サーバー・アクセス制御・ファイアウォール等の技術的・物理的措置でデータを厳重に管理します。提供データは本研究の目的に限り使用され、第三者への提供は行いません。共同研究契約書により守秘義務を明確化しており、万一の情報漏洩や不正アクセス時には速やかに対応する体制が整備されています。

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究：（有）無）

腹膜播種腫瘍に対する新たな治療法の開発に役立つ基盤的知見を得ることを目的とした共同研究実施

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2030 年 3 月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 医学部 薬理学分野 講師 野口 玲

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 医学部 薬理学分野 野口 玲

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[岸和田徳洲会病院における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ先]

研究責任者：岸和田徳洲会病院 腹膜播種センター長 米村 豊

電話：072-445-9915（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[淡海医療センターにおける研究責任者、および、研究内容の問い合わせ先]

研究責任者：淡海医療センター 腹膜播種センター長 水本 明良

電話：077-563-8866（応対可能時間：平日 9 時～16 時）